2014 年 10 月 21 日
日本郵便株式会社
ネスレ日本株式会社

発売から5年間で累計約300万個を販売
おとし玉と一緒に「キット、願いかなう。」の想いを贈るお正月の人気商品

「ネスレ キットカット」「おとし玉キットカット（ポチ袋付き）」
全国の郵便局で 10 月 30 日（木）より販売開始

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長　髙橋　亨／以下「日本郵便」）は、ネスレ日本株式会社（兵庫県神戸市、代表取締役社長　兼　CEO　高岡　浩三／以下「ネスレ」）との共同企画商品「おとし玉キットカット（ポチ袋付き）」（以下「おとし玉キットカット」）を、2014年10月30日（木）から全国の郵便局と一部の簡易郵便局で販売します。

「おとし玉キットカット」は2009年に販売を開始し、『おとし玉と一緒に「キットカット」を手渡したら、子どもや孫が喜びました』といった声をいただくなど、毎年ご好評をいただいている人気商品です。昨年は、ついに年間販売個数が100万個を突破。発売初年度から約10倍に成長し、5年間での累計販売数は約300万個となりました。そして、今年もご好評にお応えし、全国の郵便局と一部の簡易郵便局で、2015年の干支である未（ひつじ）に合わせた新パッケージを販売します。

「おとし玉キットカット」は、受験、恋愛、スポーツなどのシーンで心の支えのような存在として、また大切な方への応援や感謝の気持ちを伝える場面において親しまれている、「キット、願いかなう。」のメッセージが込められた「キットカット」が、おとし玉袋(ポチ袋)と一体になった商品です。パッケージ裏面に付いているポチ袋にはメッセージを書くことができる欄を設けており、迎える新年がキット良い年になるようにと、おとし玉と一緒に応援や激励の想いを贈ることができます。親御さんからお子様へ、祖父母からお孫さんへといった需要に加え、近年はビジネスマンのご挨拶の品として、また企業間の贈りものとしての需要も増えてきております。今年は、一般の利用シーンに加え、ビジネスシーンでの新規需要の拡大も強化し、さらなる成長を目指します。

日本郵便とネスレは、今後もご家族をはじめとした親しい方同士やビジネス間でのコミュニケーションに役立つサービスや商品を提供してまいります。

「おとし玉キットカット（ポチ袋付き）」 表面（3 種類）、裏面（共通）

通常の個包装（2 種類）

金色の個包装

新パッケージのポイント

2015年の干支である未（ひつじ）をモチーフに3種類のデザインを用意しました。ひつじの鳴き声にあわせ、「キット、ウメェーこといくよ」というメッセージが書かれた羽子板のデザイン、「キット、夢ふくらメェー」のメッセージにお餅が膨らんでいるデザイン、そして「キット、ばっちりキメェ～るよ」のメッセージにコマが回っているデザインです。これらの中から、贈りたい方が思い思いにメッセージを選ぶことができます。

また、2011年よりたいへん好評をいただいている、一部の商品に入っている金色の特別なパッケージの個包装は、デザインを新たに今年も継続しますので、もらった方にはさらなる喜びを感じていただけるものとなっています。

＜「おとし玉キットカット」 商品概要＞

商　品　名	おとし玉キットカット（ポチ袋付き）
内　　容	キットカット ミニ 3枚、ポチ袋1枚付き
販 売 価 格	135円（税込）
販 売 期 間	2014年 10月 30日（木）から2015年 1月 9日（金）まで
販 売 郵 便 局	全国の郵便局（一部の郵便局は除く）と一部の簡易郵便局
そ　の　他	熱量： 1枚あたり64kcal 製品1枚（標準11.6g）あたりの熱量の栄養素等表示基準値に対する割合：3%

※「おとし玉キットカット」はそのまま郵送できる商品ではありません。

以　上

【参考資料】

「ネスレ キットカット」

1935 年にイギリスで発売以来、世界 70 以上の国・地域で販売されているグローバルブランドのチョコレート「ネスレ キットカット」。この「キットカット」を使った応援は、九州の方言で『きっと勝つとぉ（きっと 勝つよ！）』が「キットカット」に似ていることから、九州を中心に受験生の中から自然に生まれ、2002 年頃から受験生の間に口コミで広まり始めました。今日では、“受験のお守り”で想起されるブランドとして、受験生の 3 人に 1 人が受験前に購入、5 人に 1 人が試験会場に持参するなど、受験生応援商品の定番必須アイテムとして支持されています(ネスレ調べ)。

また、受験生だけでなく受験生を応援する人達（教師・家族・友人）から受験生へ激励の意味を込めて贈ったりする姿もたくさん見られます。さらに、「キットカット」は、受験だけではなく、恋愛、スポーツのシーンでも、心の支えのような存在として、大切な人に応援や感謝の気持ちを伝えるコミュニケーションツールとして親しまれています。

＜ネスレと日本郵便とのつながり＞

ネスレと日本郵便（旧郵便局会社）との共同企画は、2009年に「キットカット 4 本入り」のパッケージにメッセージと宛先を書き込んで、そのままポストに投函できる商品「キットメール」を全国の郵便局（簡易郵便局を除く）で数量限定にて販売したことから始まりました。2010年には、書家・詩人の相田みつを氏の言葉をしおりにして封入した「キットメール」の新バージョンを発売。以降、毎年様々な仕掛けを施し、2013年は初のポップアップ式パッケージを採用。「キットメール」の箱を開けると、満開の桜のポップアップが飛び出し、「キットカット」のリズムで音が鳴る仕組みで販売いたしました。そして、2014年は、縁起のよい「キットカットだるま」を付属。「キットカットだるま」は、ペンで左目を入れて願掛けをし、叶ったら右目を入れられるようになっていました。毎年受験シーズンに臨む全国の受験生を励ますとともに、彼らを応援する人たちを支援したこれらの取り組みは、多くの感謝の言葉と反響を得て大ヒットとなっています。

今回の「おとし玉キットカット」は2015年を良い年にしてもらえるよう、「キット、願いかなう。」のメッセージが込められた「キットカット」をおとし玉とともに、子供や孫に贈ってほしい、という想いで日本郵便とネスレが共に企画しました。

「キットメール」

※画像は 2014 年の商品です。